

令和8年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名：保健推進課

シート No.：13-2

作成日：2026. 5/1

（１）総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後 期 基 本 計 画	施策の大綱	Ⅱ 保健・医療・福祉の充実	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	1 生涯にわたり市民の健康を守り、育む	がん検診の受診を促進し、がんの早期発見につなげ、がんによる死亡者の減少を図ることを目的としています。「令和6年度市町村の住民検診におけるがん検診の受診率」では乳がん・子宮がん検診が茨城県の平均を上回り、肺がん検診・胃がん検診・大腸がん検診は平均です。「令和5年度市町村による各がん検診の精密検査受診率」では子宮がん検診は県内1位となっています。肺がん・胃がん・大腸がん検診も茨城県平均を上回っていますが、乳がん検診は下回っています。	1年に1回のがん検診を市民に促すことで、がんの早期発見・早期治療を推進し、生涯にわたり市民の健康を守り、育むことを目標とします。茨城県総合がん対策推進計画（令和6～11年度）ではがん検診受診率の目標値は60%としていますが、健康プランじょうそうでは目標値を40%としています。また、がん検診の精密検査受診率の向上も目標とします。
	施策	1 保健		
	施策内容	健康づくりの推進		
	その他、抛法令及び分野別計画等	茨城県総合対策がん対策推進計画、健康プランじょうそう		
事務事業名		がん予防事業		

（２）アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

（３）インプット（投入）

No.	アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 8 予算額	R 8 決算額
	活動名・事業名 （対象年）	R 8 活動・事業内容	指標名（単位）	R 8 目標値	R 9 目標値		
				R 8 実績値	R10 目標値		
①	大腸がん検診 （R8・9・10）	40 歳以上市民の便潜血検査（集団検診・個別検診）	受診者数（人）	3,740	3,740	6,102 千円	千円
					3,740		
②	胃がん検診 （R8・9・10）	19 歳以上市民の胃バリウム造影検査、内視鏡検査（集団検診・個別検診）	受診者数（人）	1,155	1,155	6,939 千円	千円
					1,155		
③	肺がん検診 （R8・9・10）	16 歳以上市民の胸部レントゲン検査（集団検診）	受診者数（人）	4,200	4,200	8,778 千円	千円
					4,200		
④	乳がん検診 （R8・9・10）	20 歳以上女性の超音波検査・マンモグラフィ検査（集団検診・個別検診・クーポン券の送付）	受診者数（人）	2,630	2,630	10,913 千円	千円
					2,630		
⑤	子宮がん検診 （R8・9・10）	20 歳以上女性の子宮頸部細胞診検査（集団検診・個別検診・クーポン券の送付）	受診者数（人）	2,360	2,360	15,672 千円	千円
					2,360		
⑥	がん検診精密検査 受診勧奨 （R8・9・10）	各がん検診の精密検査受診勧奨	精密検査受診率（％）	90	90	99 千円	千円
					90		
⑦						千円	千円
⑧						千円	千円
⑨						千円	千円
⑩						千円	千円

（４）アウトカム（成果）

成果に関連する上記（２）の活動名・事業名（No.）	指標名（単位）	指標の設定理由と目標値の根拠 （目標値を達成することにより市として何が達成されるか）	R 7 現状値	R 8 目標値	R 8 実績値	目標年度 目標値
①②③④⑤	検診受診率（％）	市民ががん検診を受診し、がんの早期発見・早期治療をすることができます。	17.1% （R6）	40%		令和11年度 40%
⑥	精密検査受診率（％）	市民ががんの早期発見・早期治療をして健康に過ごすことができます。	72.5% （R8.3月現在）	90%		令和11年度 90%

（５）目的・成果の達成に向けた点検・改善

業務の振り返り	改善の余地	今後の方向性
	☐ コスト ☐ 活動 ☐ 成果 ☐ その他	